

発行者

北海道へき地・複式教育研究連盟
www.hamanasu.com./doheki

委員長 河田 茂

編集責任者 高田 宏昭

印刷所 広小路印刷株式会社

滝川市一の坂町西3丁目1番31号 TEL0125-22-4325

題字 書家 濱谷 彩鶴 (はまや さいかく) 氏

河田 茂 氏 (後志) を委員長に再任

平成26年度 定期総会 を 開催

5月9日(金) 於 ホテル ライフオーブ札幌



原点にもどって

北海道へき地・複式教育研究連盟委員長 河田 茂

平成26年度の総会において、昨年に続き委員長に選出されました。教職最後の年、教員としての自分を育ててくれた本会のために、微力ではありますが少しでも力になればと考えています。

さて、学校の統廃合による加盟校の減少にあわせた組織体制の見直しが急務となっていますが、やらなければならないところ、出来るところに視点を当て、昨年度から一歩ずつ動き出しました。まず、全道大会開催が困難な管内が出てきたことによる大会ローテーションの見直しを行いました。留萌管内に続いて、今年度の総会において根室管内も厳しい状況であることが報告されたので、この件については再度提案させていただきたいと思えます。また、これまで単独で開催してきた実践研究発表大会を今年度から全道大会と抱き合わせて開催し、事業の効率化と経費削減を図っていきたいと考えています。初の取り組みとなるため研究推進委員会と十勝大会実行委員会の皆様には大変ご苦勞をおかけしますがよろしくお願い申し上げます。さらに、平成23年度の学習指導要領改訂から進められている理科・社会の学年別指導について、現場から指導の難しさが多く指摘されていました。現状を確認したところ、特に理科では管理職が一方の学年を指導している学校が多いことがわかり

ました。複式で学年別指導を行う手立てが望まれていましたが、道立教育研究所と理科センターの協力をいただき、単元の内容や類似性にあわせて配列を組み替え、複式でも学年別指導が可能な理科・社会の指導計画例を提示していただきました。これを参考に各学校で実践を積み重ね、北海道版の指導計画を作り上げていければと思います。指導計画例は、道研ホームページのカリキュラムセンターにアップされていますのでご活用ください。

話は変わりますが、全へき連の理事として、全国都府県の関係者と話す機会が多くありますが、いつも感じるのは北海道のへき地複式教育が羨望の眼差しで見られていることです。北海道には全国をリードしてきた確かな実績があり、全国から期待されていることを強く感じます。会員の皆さんにおかれましては、現任校で実践の積み上げがこれまで通り出来ているか今一度意識してみてください。また、新たに複式校になった学校には、複式の良さを生かした授業が少しでも早く展開できるよう、仲間としてしっかりとサポートしてあげてください。「教育にへき地があってはならない」「へき地から光を」と、へき地教育に情熱を燃やしてきた先達に負けない思いが今の私たちにあるか、問われているのだと思います。

平成26年度 定期総会の概要

5月9日(金)、ホテルライフオート札幌において、平成26年度北海道へき地・複式教育研究連盟の定期総会を全道14地区から代議員の出席を得て開催しました。

この総会にご来賓として、北海道教育庁教育次長 杉本昭則様、道小事務局長 河原井和昭様、道へき・複連OB会事務局長 柳原 保様のご臨席をいただきました。総会は、空知・後志の白井・齋籐両代議員を議長に選出し、次第にそって進められました。

◇主な総会内容◇

1. 業務報告
 - (1) 平成25年度会務報告
 - ①事務局(会務報告、一般経過報告、その他)
 - ②総務部 ③研究部 ④大会部 ⑤財政部
 - (2) 平成25年度組織検討委員会報告
 - (3) 平成25年度会計決算報告
 - (4) 平成25年度会計監査報告
2. 議 事
 - (1) 平成25年度各部会務報告承認に関する件
 - (2) 平成25年度会計決算報告並びに監査報告承認に関する件
 - (3) 平成26年度活動方針並びに各部活動計画について
 - ①事務局 ②総務部 ③研究部
 - ④大会部 ⑤財政部
 - (4) 平成26年度会計予算に関する件
 - (5) 第63回全道へき地複式教育研究大会十勝大会について
 - (6) 第64回全道へき地複式教育研究大会宗谷プレ大会について
3. 感謝状贈呈

本連盟の活動に貢献されました次の方々から河田 茂委員長から感謝状が贈呈されました。

副委員長	石田 篤司 氏
"	久住 勉 氏
事務局次長	管澤 秀信 氏
研究推進委員	吉川 武志 氏
"	小泉 卓真 氏
"	三上 裕子 氏

平成26年度 活動方針・各部計画

本年度は、「第9次長期5か年研究計画」の初年度として、主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを切り拓く子供の育成」に全力で取り組む。10月に十勝管内で開催される第63回全道へき地複式教育研究大会十勝大会、そして、

宗谷プレ大会を成功させ、全道にその成果を広めるとともに、「地域に根ざした教育の創造」を力強く推進する。

◇◇◇ 基本方針・具体的内容 ◇◇◇

1. 「へき地性」「小規模性」「複式形態」の3特性を生かした教育の充実を図るための研究活動をより一層強力に推進する。
 - (1) 第9次長期5か年研究推進計画初年度の研究に取り組む。
 - (2) 課題別・共同研究の深化と拡充に努める。
 - (3) 第63回全道へき地複式教育研究大会十勝大会の成功に向け取り組む。
 - (4) 第64回全道へき地複式教育研究大会宗谷プレ大会の取組を推進する。
 - (5) 全道、各地区の研究成果を還流する。
2. 組織の強化と充実に努める。
 - (1) 各地区へき・複連との連携、組織の強化を図る。
 - (2) 事務局業務の効率化と情報・要請活動の活発化を図るとともに、組織体制の改善について検討する。
 - (3) 各部活動の連携を密にして、執行体制の見直しを図り、その強化に努める。
 - (4) 未加盟校及び非複式のへき地小規模校の加盟促進を図る。
 - (5) 組織検討委員会を継続設置し、組織体制の改善・財政上の諸課題の解決を図る。
 - (6) 適切な予算執行に努める。
 - (7) 連盟OB会等との連携を図る。
3. 教育条件の整備と拡充に努める。
 - (1) へき地・小規模・複式学級を有する学校の一層の条件整備を進める。
 - (2) 教職員の待遇改善を図る運動を進める。
 - (3) 新へき地学校等級別指定に関わる調査・要望活動を進める。
 - (4) へき地・小規模・複式学級を有する学校及び地域の課題等の実態把握に努め、その対策について検討を進める。
4. 関係機関・関係団体との連携を一層強化する。
 - (1) 北海道教育委員会、北海道立教育研究所、道小、道中、道P連、学校地域教育研究支援センター、道教育大学各校、全へき連、道へき・複連OB会、道P連等との連携を密にして、研究活動の深化や条件整備、待遇改善に努める。
 - (2) 「全国へき地教育新聞」への寄稿、購読拡大に協力する。
 - (3) 各関係機関、関係団体との成果、資料の交流を図る。

平成26年度 諸会議・事業一覧

月	日	曜	会議・事業等
5	9	金	平成26年度定期総会
	19	月	第1回組織検討委員会
	20	火	第1回企画委員会 第1回研究推進委員会
	29 ~30	木 ~金	第1回常任委員会 全へき連春季総会 全へき連第1回理事会
6	17	火	道へき・複連情報150号発行
	21	土	道へき・複連OB会役員会
	25	水	第64回全道へき地複式教育研究 大会宗谷大会関係機関挨拶回り
	27	金	第2回常任委員会
7	7	月	第2回企画委員会
	8	火	第2回研究推進委員会
	23	水	全へき連第1回書編纂委員会
	24・25	木・金	全へき連第2回理事会
8	1	金	臨時常任委員会
	30	土	第2回組織検討委員会 道へき・複連OB会設立20周年
9	10・26	水・金	第64回全道へき地複式教育 研究大会宗谷プレ大会
10	15	水	第3回常任委員会
	16	木	第1回監査委員会、評議委員会
	16・17	木・金	第3回企画委員会 第3回研究推進委員会 第63回全道へき地複式教育 研究大会十勝大会
	22	水	全へき第3回理事会、秋季 総会
	23・24	木・金	第63回全へき群馬大会
11	18	火	道へき・複連情報151号発行
	19	水	全へき連ブロック代表者会議
	20・21	木・金	第4回理事会 第38回全へき連研究推進協議会
1	23	金	第4回常任委員会 第3回組織検討委員会
2	12・13	木・金	全へき連第5回理事会
	16	月	第4回企画委員会
	16・17 17	月・火 火	第4回研究推進委員会 道へき・複連情報152号発行
5	7	木	第5回常任委員会
	8	金	第2回監査委員会 平成27年度定期総会

事務局関係業務

1. 情報関係活動計画

(1) 方針と重点

道へき・複連の活動状況の周知と会員の意思疎通を図るため、へき地・複式教育の糧となる情報「道へき・複連情報」を発行するとともにホームページの内容充実に努める。

- ① 執筆者に負担とならないよう配慮する。
- ② 年3回発行し、連盟の活動と全道の研究の様子が伝わる情報紙になるよう工夫する。
- ③ ホームページの内容充実と有効活用を図る。

(2) 活動計画

- ① 道へき・複連情報150号の発行
 - ・発行日 平成26年6月17日(火)
 - ・内容 平成26年度総会特集、十勝大会案内
- ② 道へき・複連情報151号の発行
 - ・発行日 平成26年11月18日(火)
 - ・内容 第63回全道へき地複式教育研究大会十勝大会特集
- ③ 道へき・複連情報152号の発行
 - ・発行日 平成27年2月17日(火)
 - ・内容 平成26年度 活動報告特集

2. 全国へき地教育研究連盟関係

(1) 方針と重点

本道は、全国的に見てもへき地・複式教育の先進地であり、全国の研究を支える気構えで連携を保ち、北海道のへき地・複式教育を全国に発信する。平成11年から、全へき連業務の一部を引き継ぎ「全国へき地教育新聞」の購読拡大、原稿執筆依頼等の業務を遺漏のないように推進する。

(2) 活動計画

- ① 「全国へき地教育新聞」購読拡大の取組
- ② 「全国へき地教育新聞」原稿執筆依頼業務の取組

【原稿種別】

- ・論評（市町村教育長、各局指導主事等）
- ・山紫水明（校長）
- ・随想（教頭、教務主任、学級担任等）
- ・心温まる話（どなたでも）
- ・私の推薦する一冊の本（校長、教頭他）
- ・やすらぎ保健室（養護教諭）
- ・さわやか事務室から（事務職員）
- ・わが町・わが学校（保護者）
- ・研究実践校紹介（実践校）
- ・子どもたちの学校紹介 ・子どもたちの作品

総務部

1. 方針

道へき・複連の目的に沿って、各地区へき地・複式教育研究団体の活動を促進し、関係団体との連携を密にする。また、調査活動の充実を図り、道へき・複連の組織強化と適正な運営に努め、本道へき地・複式教育の振興に寄与する。

2. 活動内容

- ①各地区との連携
- ②へき地教育に関する調査
 - *全へき連基本調査への協力
- ③道へき・複連独自調査の実施
 - *へき地・小規模・複式校における課題と対策に関わる調査
- ④陳情、要請活動
 - *全へき連、道教委、道研、地教委 等
- ⑤関係機関との連携
- ⑥道へき・複連組織に関わる課題検討
- ⑦その他、各部に属さないこと

3. 具体的活動

- (1) 全へき連関係
 - ①全へき連との連携を密にし、組織強化と研究推進に関して、道へき・複連の取組や要望が生かされるように努める。
 - ②へき地・複式教育の条件整備と待遇改善の取組をより強化し、本道の実態に即した振興策への反映に努める。
 - ③定数改善（専任教頭及び養護教諭、事務職員の全校配置）に向けて、陳情、要請活動を関係機関・団体に対して強く行う。
 - ④全へき連基本調査への協力
 - *実態・根拠に基づく条件整備の実現に向けて
- (2) 道へき・複連関係
 - ①平成27年度のへき地・複式教育振興施策に向けた陳情、要請活動を関係機関・団体に対して強く行う。
 - ②組織検討委員会を設け、組織の活性化、研究活動の充実、財政基盤の確立等の課題について検討する。
 - ③関係機関・団体との連携を強める。
 - *道教委、道小、道中、道研、道教大 学校・地域教育研究支援センターへき地教育研究支援部門、道P連等
 - ④各地区の実態を考慮しながら、未加盟校の加盟促進を図る。
 - ⑤各地区における課題とその対策等に関わる調査を実施する。
- (3) その他
 - ①道へき・複連事務局や各地区との連携を図り、事業の推進に努める。
 - ②道小の指名理事として、道小理事研修会に出席し、道小と道へき・複連との連携を図る。

研究部

1. 研究主題

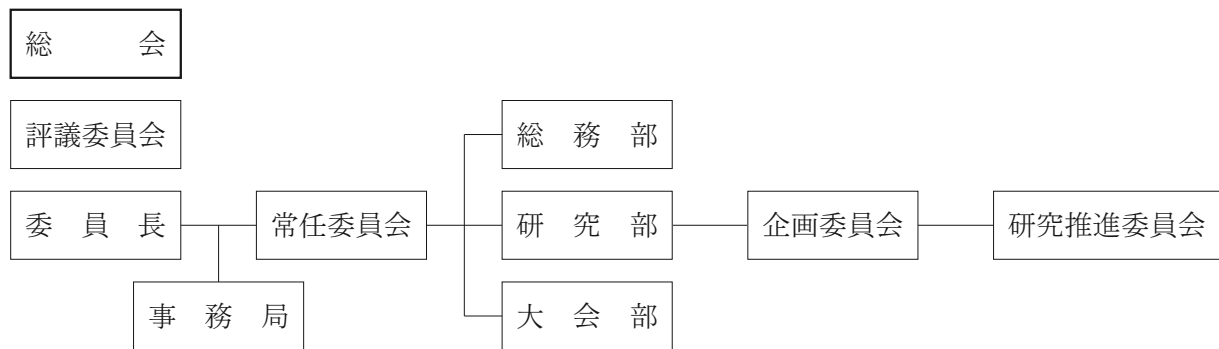
「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを切り拓く子供の育成」～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に未来に「生きる力」をはぐくむ学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～

2. 活動の重点及び具体的活動内容

第9次長期5か年研究推進計画の初年次として、確かな実践研究をし、地域に根差した魅力ある教育活動を推進する。さらに指導目標の設定、指導過程や教材の工夫、学習活動における支援、評価方法の工夫等に努め、第9次長計としてのまとめを行う。

- (1) 共同研究体制の強化と実践研究の充実
 - ①研究推進委員長を中心とする研究体制の確立
 - ②研究推進委員会、企画委員会の効果的運営
 - ③各地区へき・複連研究活動への協力
 - ④未加盟校・小規模中学校への共同研究呼びかけ
- (2) 全道へき地複式教育研究大会、プレ大会への効果的な開催
 - ①第63回全道へき地複式教育研究大会十勝大会の開催 [平成26年10月16日(木)・17日(金)]
 - ・準備、運営等に関する協力と支援 (共同研究者)
 - ・分散会の企画・運営
 - ②第64回全道へき地複式教育研究大会宗谷プレ大会の開催 [平成26年9月10日(水)・26日(金)]
 - ・準備、運営等に関する協力と支援 (共同研究者)
- (3) 第8次長期5か年研究推進計画のまとめ
 - *地区へき・複連教育実践研究資料の蓄積と還流
- (4) 第9次長期5か年計画研究推進計画における啓発と実践記録の累積・収集活動
 - *地区へき・複連教育実践研究資料の蓄積と還流
- (5) 研究資料の編集と発行
 - ①道へき・複連「研究部情報」の発行 (年2回)
 - ②道へき・複連「研究主題一覧・指導形態調査」の作成 (CD配付)
 - ③全国へき地教育研究連盟発刊図書への協力
- (6) 教育関係各機関・団体との連携
 - ①北海道教育委員会・各教育局との連携強化
 - ②北海道立教育研究所、各地区教育研究所、北海道教育大学学校・地域教育研究支援センターへき地教育研究支援部門との連携
 - ③全国へき地教育研究連盟との連携
 - ア 全へき連図書編纂委員会への参加
 - イ 全国へき地教育研究推進協議会への参加
 - ウ 全国へき地教育研究大会への参加

☆北海道へき地・複式教育研究連盟の組織



平成26年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 役員名簿

役職名	氏名	地区	学校名	電話番号	
委員長	河田 茂	後 志	蘭越町立昆布小学校	0136-58-2240	
副委員長	総務部	田 中 和 敏	上 川	中富良野町立旭中小学校	0167-44-2790
	研究部	岡 嶋 治	釧 路	標茶町立磯分内小学校	015-486-3001
	大会部	小 澤 浩 幸	十 勝	鹿追町立瓜幕小学校	0156-67-2323
監査委員	明 石 木 実	渡 島	七飯町立軍川小学校	0138-67-2333	
	田 中 淳 一	日 高	様似町立様似小学校	0146-36-3351	
財務部長	松 枝 国 義	石 狩	石狩市立聚富小中学校	0133-66-3171	
事務局長	柿 崎 秀 顕	胆 振	むかわ町立仁和小学校	0145-44-5009	
事務局次長	高 田 宏 昭	空 知	深川市立北新小学校	0164-23-3480	

平成26年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 加盟校・複式校教員数

地区名	学校数	複式教員	地区名	学校数	複式教員	地区名	学校数	複式教員
		へき地教員			へき地教員			へき地教員
石 狩	13	104	渡 島	26	129	オホーツク	24	126
		24			142			224
空 知	14	181	檜 山	14	64	十 勝	42	320
		150			291			908
後 志	18	98	上 川	35	119	釧 路	24	94
		375			243			154
胆 振	13	85	留 萌	8	53	根 室	12	42
		42			352			498
日 高	11	91	宗 谷	26	173	合 計	280	1679
		336			173			3912

平成25年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 一般会計決算書

平成26年 3月31日現在

【収入の部】

項目	平成25年度予算	決算	増(△)・減(▲)	備考
会費	3,545,424	3,466,428	▲ 78,996	平成25年度加盟校277校、加盟会員1598名
繰越金	379,254	379,254	△ 0	平成24年度繰越金
繰入金	800,000	800,000	△ 0	運営資金会計から
雑収入	322	1,508	△ 1,186	預金利息
合計	4,725,000	4,647,190	▲ 77,810	

【支出の部】

項目	平成25年度予算	決算	増(△)・減(▲)	備考
1. 研究大会費	510,000	510,000	△ 0	
1. 謝金	80,000	80,000	△ 0	大会講師謝礼
2. 旅費	245,000	245,000	△ 0	大会役員旅費
3. 借料損料	10,000	10,000	△ 0	大会会場借料
4. 印刷製本	130,000	130,000	△ 0	大会開催要項、案内状
5. 通信運搬	45,000	45,000	△ 0	郵券、電話料、送料
2. 研究調査費	2,020,000	1,895,118	▲ 124,882	
1. 旅費	2,000,000	1,876,140	▲ 123,860	企画委員会、研究推進委員会
2. 印刷製本	10,000	8,978	▲ 1,022	用紙代、カセット/CD-R代
3. 通信運搬	10,000	10,000	△ 0	連絡用郵券、送料
3. 研成刊行費	700,000	700,000	△ 0	
1. 印刷製本	675,000	676,432	△ 1,432	研究紀要、研究収録、『情報』誌
2. 通信運搬	25,000	23,568	▲ 1,432	『情報』誌送料
4. 事務局費	1,495,000	1,460,515	▲ 34,485	
1. 旅費	1,230,000	1,201,330	▲ 28,670	総会、常任委、組織検討委
2. 消耗品費	10,000	0	▲ 10,000	用紙代
3. 通信運搬	30,000	42,680	△ 12,680	諸会議案内郵券、送料、手数料
4. 借料損料	155,000	150,627	▲ 4,373	諸会議会場借料
5. 会計手当	30,000	30,000	△ 0	会計手当
6. 予備費	40,000	35,878	▲ 4,122	議案製本、感謝状、名刺、等
合計	4,725,000	4,565,633	▲ 159,367	

4,647,190－4,565,633＝81,557（平成26年度一般会計へ繰越）

平成26年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 一般会計予算案

※増減は前年度予算比

【収入の部】

項 目	平成25年度予算	平成25年度決算	平成26年度予算	増(△)・減(▲)	備 考
会 費	3,545,424	3,466,428	3,362,202	▲ 183,222	平成26年度加盟校270校,加盟会員1547名
繰 越 金	379,254	379,254	81,557	▲ 297,697	平成25年度繰越金
繰 入 金	800,000	800,000	1,000,000	△ 200,000	運営資金会計から
雑 収 入	322	1,508	350	△ 28	預金利息
合 計	4,725,000	4,647,190	4,444,109	▲ 280,891	

【支出の部】

項 目	平成25年度予算	平成25年度決算	平成26年度予算	増(△)・減(▲)	備 考
1. 研究大会費	510,000	510,000	510,000	△ 0	
1. 謝 金	80,000	80,000	80,000	△ 0	大会講師謝礼
2. 旅 費	245,000	245,000	245,000	△ 0	大会役員旅費
3. 借料損料	10,000	10,000	10,000	△ 0	大会会場借料
4. 印刷製本	130,000	130,000	130,000	△ 0	大会開催要項、案内状
5. 通信運搬	45,000	45,000	45,000	△ 0	郵券、電話料、送料
2. 研究調査費	2,020,000	1,895,118	1,850,000	▲ 170,000	
1. 旅 費	2,000,000	1,876,140	1,830,000	▲ 170,000	企画委員会、研究推進委員会
2. 印刷製本	10,000	8,978	10,000	△ 0	用紙代、カセット/CD-R代
3. 通信運搬	10,000	10,000	10,000	△ 0	連絡用郵券、送料
3. 研成刊行費	700,000	700,000	700,000	△ 0	
1. 印刷製本	675,000	676,432	676,432	△ 1,432	研究紀要、研究収録、『情報』誌
2. 通信運搬	25,000	23,568	23,568	▲ 1,432	『情報』誌送料
4. 事務局費	1,495,000	1,460,515	1,384,109	▲ 110,891	
1. 旅 費	1,230,000	1,201,330	1,120,000	▲ 110,000	総会、常任委、組織検討委
2. 消耗品費	10,000	0	8,000	▲ 2,000	用紙代
3. 通信運搬	30,000	42,680	40,000	△ 10,000	諸会議案内郵券、送料、手数料
4. 借料損料	155,000	150,627	150,000	▲ 5,000	諸会議会場借料
5. 会計手当	30,000	30,000	30,000	△ 0	会計手当
6. 予 備 費	40,000	35,878	36,109	▲ 3,891	議案製本,感謝状,名刺,印鑑,ゴム印代等
合 計	4,725,000	4,565,633	4,444,109	▲ 280,891	

平成26年度 地区へき・複連 委員長(会長) 事務局長

地区	委員長(会長)		事務局長		
	氏名	学校名	氏名	学校名	電話番号
石狩	品田 敏	千歳市立支笏湖小学校	高橋たい子	石狩市立厚田小学校	0133-78-2037
空知	白井万壽子	美瑛市立茶志内小学校	柏崎 尚人	深川市立多度志小学校	0164-27-2005
後志	齊藤 信之	ニセコ町立近藤小学校	小鷹 充	積丹町立日司小学校	0135-45-6075
胆振	横谷 幸司	安平町立安平小学校	新谷 雅宏	白老町立社台小学校	0144-82-2149
日高	小泉 卓真	新ひだか町立桜丘小学校	田中 淳一	様似町立様似小学校	0146-36-3351
渡島	明石 木実	七飯町立軍川小学校	小野 俊英	森町立濁川小学校	01374-7-3004
檜山	溝口二三夫	上ノ国町立滝沢小学校	工藤 崇	乙部町立栄浜小学校	0139-62-2160
上川	禎島 清幸	富良野市立鳥沼小学校	橋本 彰	士別市立温根別小学校	0165-27-2310
留萌	里見 清孝	増毛町立舎熊小学校	石田 正樹	増毛町立阿分小学校	0164-54-2304
宗谷	井村 雅彦	稚内市立大岬小学校	沢口 智	稚内市立宗谷小学校	0162-77-2010
オホーツク	稲葉 一義	斜里町立朱円小学校	緒方 隆人	湧別町立富美小学校	01586-2-2946
十勝	小澤 浩幸	鹿追町立瓜幕小学校	高井 正樹	音更町立昭和小学校	0155-42-4478
釧路	松村 賢一	標茶町立中茶安別小中学校	今井 直史	鶴居村立下幌呂小学校	0154-65-2252
根室	佐藤 玲子	中標津町立俵橋小学校	多田 修	別海町立中西別小学校	0153-75-6628

平成26年度 道へき・複連 研究推進委員

道へき・複連研究部長 岡嶋 治(標茶町立磯分内小学校)TEL015-486-3001

地区	役・担当	氏名	学校名	電話番号
石狩		大久保 篤	石狩市立望来小学校	0133-77-2220
空知	学習指導部長	中川 勝美	長沼町立南長沼小学校	0123-84-2104
後志	研究推進委員長	古田 統	赤井川村立赤井川小学校	0136-34-6860
胆振		菊地 和孝	苫小牧市立樽前小学校	0144-67-3755
日高		五十嵐 重信	えりも町立笛舞小学校	01466-2-2652
渡島		新谷 公康	知内町立涌元小学校	01392-5-5219
檜山	研究推進副委員長	坂田 一俊	せたな町立久遠小学校	01398-4-5018
上川		石橋 祥子	美瑛町立美進小学校	0166-92-4764
留萌		本間 博樹	天塩町立啓徳小中学校	01632-4-3350
宗谷		鈴木 明	浜頓別町立頓別小学校	01634-2-2044
オホーツク	学校・学級経営部長	佐藤 亮	雄武町立豊丘小学校	0158-84-2236
十勝		佐藤 充弘	音更町立東士狩小学校	0155-42-4704
釧路		梅津 和広	浜中町立茶内第一小学校	0153-65-2233
根室	研究推進副委員長	河原 宣孝	別海町立西春別小学校	0153-77-2364

第63回 全道へき地複式教育研究大会十勝大会

- 研究主題 主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを切り拓く子供の育成
 ～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に
 未来に「生きる力」をはぐくむ学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～
- 十勝大会スローガン 大空と大地の恵み「十勝野」に生き
 新しい時代を切り拓く子らに 豊かな心と確かな学力を

■大会日程

《1日目》 10月16日(木) 全体会・分散会

12:30～13:00	13:00～13:40	13:50～14:10	14:15～16:10	16:30～16:50	移 動	18:30～20:00
受 付	開会式	基調報告	分散会	閉会式		歓迎交流会
幕別町百年記念ホール						帯広東急イン

《2日目》 10月17日(金) 分科会：詳細は最終案内をご覧ください。

8:30～9:00	9:00～10:00	10:15～11:00	11:15～12:00	12:00～13:00	13:00～15:00	15:00～15:30
受 付	開会式	授業公開Ⅰ	授業公開Ⅱ	昼 食	研究協議	閉会式

※ 日程は、会場によって異なる場合があります。

第64回 全道へき地複式教育研究大会宗谷プレ大会

- ◇研究主題 主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを切り拓く子供の育成
 ～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に
 未来に「生きる力」をはぐくむ学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～
- ◇宗谷大会スローガン 最北の風薫る宗谷の海と大地に生き未来を担う子らに 豊かな心と確かな学びを！
- ◇開催期日及び会場校

期 日	分 科 会	会 場 校 名 校 長 名	研 究 主 題 ～副 主 題～	分 野・課 題 教 科 等
9 月 26 日 (金)	第1	猿払村立浜鬼志別小学校 米 谷 重 見	自ら学び、基礎・基本を身につける子どもの育成 ～わかる・できるを実感させる授業づくりを通して～	学習指導7 国語科
	第2	猿払村立浜猿払小学校 豊 田 智 博	小規模校で児童を変容させるための集合指導はどうあるべきか ～集団活動を通して自己を高め連帯感を育てる～	学習指導7 音楽・体育
	第3	浜頓別町立頓別小学校 鈴 木 明	学び方を身につけ、見通しをもって意欲的に学ぶ子どもの育成 ～複式学級における算数科授業づくりを通して～	学習指導6・7 算数科
	第4	枝幸町立乙忠部小学校 武 田 千 恵 美	確かに表現できる子どもの育成を目指して ～国語科や各教科等における言語活動の充実を通して～	学習指導6・7 国語科
	第5	豊富町立兜沼小中学校 長谷川 富 夫	主体的に学び、考えを伝え合うことができる子どもの育成 ～言語活動を生かした授業づくりを通して～	学習指導5・6・7 算数科
9 月 10 日 (水)	第6	幌延町立問寒別小中学校 稲 葉 泰 愛	深く考える子どもの育成 ～言語活動の充実を通して～	学習指導6・7 国語科
9 月 26 日 (金)	第7	礼文町立香深井小学校 本 間 正 博	自ら考え、かかわりあい、伝え合う子どもの育成 ～楽しくわかる授業づくりを通して～	学校・学級経営4 学習指導6 全教科
	第8	利尻町立仙法志小学校 飛 田 寿 一	複式校における現状と課題をとらえ、効果的な学習のあり方について 自ら学び続ける心豊かな子どもの育成 ～理科を通して～	学習指導5・6 理 科
	第9	稚内市立宗谷小学校 沢 口 智	意欲的に学び、自ら表現できる子どもの育成 ～共に考え、表現し、練り合う授業づくり～	学習指導6・7 全教科・領域

第63回全道へき地複式教育研究大会十勝大会 会場校一覧

大会スローガン 大空と大地の恵み「十勝野」に生き

新しい時代を切り拓く子らに 豊かな心と確かな学力を

開催日 平成26年10月16日(木)～17日(金)

1日目(16日) 全体会(基調報告)・分散会：幕別町百年記念ホール

2日目(17日) 分科会：9町村9会場

分科会	会場校名 校長名 電話番号	研究主題 ～副主題～	分野・課題 教科等
第1分科会	音更町立南中音更小学校 伊澤昭宙 TEL0155-45-2107	ことばの力、どんどん発信!! ～いきいきと表現し 伝え合う南中っ子～	学習指導7 国語科 学年別指導
第2分科会	士幌町立上居辺小学校 能瀬博行 TEL01564-5-3334	自ら学び、いきいきと表現し合う子どもの育成 ～学ぶ意欲を高める手立ての工夫を通して～	学習指導6・7 算数科 学年別指導
第3分科会	上士幌町立萩ヶ岡小学校 日景康成 TEL01564-2-4352	意欲を持って課題に取り組み、 自分の考えを伝え共に学び合う子どもの育成 ～算数科における言語活動の充実と授業展開の工夫～	学習指導6・7 算数科 学年別指導
第4分科会	鹿追町立上幌内小学校 原見寿史 TEL0156-66-3380	自信をもって考えを伝え合う子どもの育成	学習指導6・7 算数科、体育科 学年別、同内容指導
第5分科会	芽室町立上美生小学校 濱口重則 TEL0155-66-2009	進んで人とかわり、思いを伝え合う子どもの育成 ～対話を通して学びを創造する国語科の授業づくり～	学習指導7 国語科 学年別指導
第6分科会	更別村立上更別小学校 鈴木宣広 TEL0155-52-2461	自らの学びを追究し、豊かに表現できる子どもの育成 ～「間接指導の学び」や「自主的な学び」を 大切にし、思いを育む子どもをめざして～	学習指導6・7 国語科 学年別指導
第7分科会	幕別町立糠内小学校 青山孝和 TEL0155-57-2240	「こだわり」につなげ、 「こだわり」を広げる学びの創造	学習指導 5・6・7 算数科 学年別指導
第8分科会	本別町立仙美里小学校 寺島康博 TEL0156-24-2120	進んで考え、思いを伝え合う子どもの育成 ～できる喜びを味わわせる算数科の指導の工夫～	学習指導6・7 算数科 学年別指導
第9分科会	池田町立高島小学校 小野正一 TEL015-573-2249	「生きる力」をはぐくむ食育 ～学校と家庭・地域との連携を通して～	学習指導8 全領域 学年別、同内容指導